

# 持続する地域農業の推進

活動対象: 旭川市旭正共栄地区17戸

特徴ある売れる米づくりとして特別栽培の高品質安定生産への支援を行い、施肥改善による収量・収益増への意欲の向上につながった。施設園芸では、葉菜類の栽培管理改善の取り組みにより、改善意欲を高めることができた。また、地域の担い手の育成として法人従業員に向けて栽培研修会を実施し、作物栽培の知識の必要性が理解された。

## 1 課題の背景

- ・水稲は、特徴ある売れる米づくりとして「ゆめぴりか」の特別栽培に取り組んでおり、低タンパク米安定生産と収量の確保が課題となっている。
- ・施設園芸は、高齢化による規模縮小で出荷量・販売額が減少しており、個別への技術支援が必要である。
- ・地域の担い手である法人従業員は非農家であるため、農業の基礎を学ぶ機会が求められている。

## 2 活動内容

### (1) 農産物の安定生産

#### ① 特別栽培「ゆめぴりか」の高品質安定生産（対象8戸）

無機化率の高い  
資材を提案！

現地巡回・栽培講習会を  
開催！



#### ② 葉菜類の栽培管理の改善(こまつなの栽培改善)（対象3戸）

適正な施肥・株間  
を提案！

農業者に適した  
品種を提案！

実証試験・研修会  
を開催！



### (2) 地域の担い手の育成

#### ① 担い手の水稲栽培技術の向上（対象1法人）

安定生産に関わる  
技術6項目の実施を提案！

水管理・病害虫防除に関する  
研修会を開催！



#### ② 担い手の園芸栽培技術の向上（対象1法人）

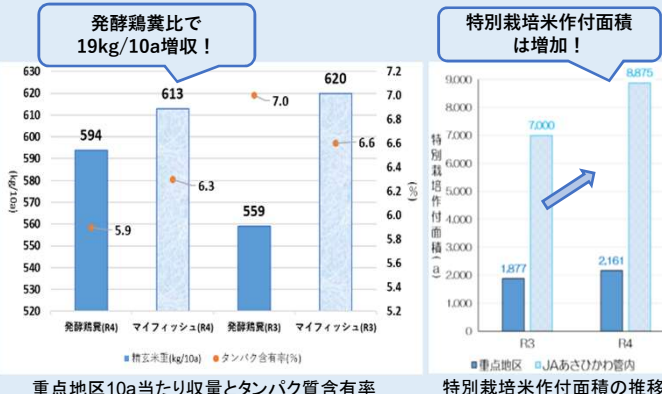
トマト栽培管理に関わる  
技術9項目の習得を提案！

栽培・施肥・病害虫防除に  
関わる研修会を開催！



## 3 活動成果

### (1) 農産物の安定生産 ① 特別栽培「ゆめぴりか」の高品質安定生産(特栽培米面積拡大農家戸数 現況0⇒実績3戸)



#### 発酵鶏糞・マイフィッシュの経済性評価

区分	散布時間(分)	窒素成分4.5kg/10aを投入するために要する袋数(袋)	販売額(円/10a)	散布コスト(円/10a)	販売額-散布コスト(円/10a)
発酵鶏糞	6.9	7.0	158,400	4,268	154,132
マイフィッシュ	3.6	3.2	163,467	11,079	152,388

散布時間は約半分

(販売額-収益)は概ね同等

・「新たな資材に変えてから施肥にかかる時間が減った。作業競合を防げる」と意見があった。

・8戸中3戸で特別栽培の作付面積が拡大した。JAあさひかわ管内でも特別栽培作付面積が増加した。

## ② 葉菜類の栽培管理の改善 (葉菜類の栽培管理改善戸数 現状1戸⇒実績2戸)

### 品種の検討

1株重、葉数に優る品種が1戸で利用された。

### 株間を広げる栽培の実施

1株重が確保され、10a当収量は115%、収穫時間は94%となった。

栽培管理改善の実施状況 (6/20~7/20)

農家	土壌診断による施肥対応	株間の検討	品種の検討	目標達成
M	○	○	○	※
P	○	○	○	※
I	○	□	○	

○:実施、□:検討したが実施に至らず、△:今後検討、  
×改善の検討なし  
※:目標達成

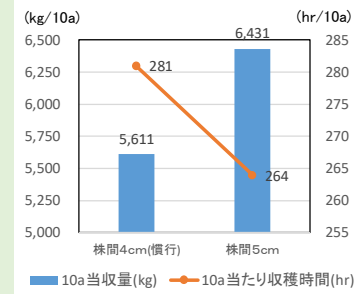
こまつな部会員同士でハウスを見学



うちのハウスはこんな感じですよ。  
今年は調子がいいな!

こんな方法があるんだな。  
俺も試してみようかな。

株間の違いによる10a当収量の差 (6/4)



夏期に発生する障害が減少し、収穫調製作業の省力化が可能となった!

## (2)地域の担い手の育成

### ① 水稻栽培技術の向上 (安定生産技術項目達成数 現状0項目⇒実績5項目)

従業員からは



管理の目的を意識しながら作業ができた!

社長からは



今まで自分でやってきた水管理を一部従業員に任せることができ、負担が減った!

5項目達成!

水稻安定生産技術項目

安定生産技術項目	達成○・未達成×
・土壌診断の実施	×
・育苗期間35日以下	○
・適期移植	○
・適正な水管理	○
・畦畔の草刈り	○
・試し刈り	○

### ② 野菜栽培技術の向上 (法人従業員の栽培管理の習熟度 現状0%⇒実績94%)

従業員からは



正しい育苗管理方法が知りたい! 芽かきの方法を教えて欲しい!

8項目達成!

栽培技術改善意欲が向上した!

トマト栽培管理項目	達成○ 未達成×
適正な育苗管理	○
苗の適期定植	○
こまめな脇芽かき	○
適正な誘引	○
下葉の葉かき	×
適期の追肥	○
初発での害虫防除	○
初発での病害防除	○
秋の土壌診断	○

## 4 今後の対応

### (1)農産物の安定生産

#### ① 特別栽培「ゆめぴりか」の高品質安定生産

関係機関と協力し、収量・品質向上に向けた支援を継続する。

#### ② 葉菜類の栽培管理の改善

こまつなの夏期栽培の調査結果を基に、実施していない対象農家に普及拡大を図る。

### (2)地域の担い手の育成

#### ① ②水稻・園芸栽培技術の向上

次年度から対象範囲を広げ、担い手の水稻栽培技術向上に向けた支援を継続する。